

歯科材料5 歯科用接着充填材料  
\*管理医療機器 歯科金属用接着材料 70921000  
**メタルタイト**

**【禁忌・禁止】**

本品又はメタクリレート系モノマー、有機溶剤に対して発疹、皮膚炎等の過敏症状の既往歴のある患者には使用しないこと。

**\*【形状・構造及び原理等】**

1) 形状

本品は下記成分より構成される。

性状	成分
液	チオウラシル系モノマー／エタノール

2) 原理

本品を貴金属（合金）の被着面に塗布すると、成分中の貴金属接着性モノマーの片末端にある貴金属接着基が被着面に結合し、逆末端の重合基が被着面表面に配向した形となる。溶媒揮発後、この重合基が、次いで当該処理面に塗布・接触する重合性レジンとの重合基と結合し、被着面にレジン材料が接着する。

**\*【使用目的又は効果】**

1) 使用目的

貴金属製修復物又は装置の接着に用いる。  
（貴金属接着用プライマー）

2) 使用用途

金銀パラジウム合金及び貴金属・貴金属合金と接着性レジンセメント等の重合性レジンとを接着する場合の金属表面の前処理

- ・前装冠、インレー・アンレー、クラウン・ブリッジ、メタルコア・ポスト等の接着
- ・口腔内のメタルコアへの補綴物の接着
- ・口腔内外での前装冠等人工歯冠の補修
- ・貴金属床義歯の補修
- ・硬質レジン前装冠の貴金属製フレームとレジンの接着

**\*【使用方法等】**

1) 通法に従った被着面の前処理（粗造化）：

- ・被着体の接着面に汚れや付着物がある場合は、研磨等により除去、清掃します。
- ・サンドブラスト処理あるいはダイヤモンドポイント等による粗造化を行った後、超音波洗浄・乾燥を行います。サンドブラスト処理には、30～50μmのアルミナ粒子を用います。
  - 被着体が口腔内に装着されている等の理由により、サンドブラスト処理が出来ないケースでは、少なくともマージン近辺を除いた部分は、研磨により粗造化を行って下さい。
  - 処理後の表面には、唾液、血液、手脂、水、油等で汚染されないようにして下さい。

2) 本品による処理：

- ・被着面に本品を一層塗布し、自然乾燥します。
  - 本品は即乾性ですので、エアブローの必要はありません。
  - 被着面全体に軽く一層塗布して下さい。塗布量が多いと接着力が低下することがあるため、1～2回で塗り残しがないように塗布して下さい。
  - 処理された被着面には、エッチング剤を塗布したり、唾液、血液で汚染されないようにして下さい。万一、処理面が唾液、血液等で汚染された場合は、超音波洗浄により確実に除去して下さい。その際、本品の再塗布は不要です。

3) 通法に従った接着操作：

- ・使用する接着材又はセメント等の使用方法に従って、接着または合着を行います。

**【使用方法等に関連する使用上の注意】**

※本品を用いる際に併用する他の材料については、各々の材料の添付文書あるいは取扱説明書（使用説明書）に従って処理すること。

**【使用上の注意】**

1) 使用注意

- ・本品を誤飲しないよう十分注意すること。
- ・本品は可燃性ですので、火気の近くでは使用しないこと。
- ・本品には揮発成分が含まれているので、採取した液は素早く（1分以内に）使用すること。また、使用中は換気に注意し、使用後は直ちに容器の蓋を確実に締めること。
- ・包装または容器が破損していた場合は、使用しないこと。
- ・他の材料との混和は避けること。
- ・被着面の接着阻害因子（仮封材、仮着材、適合試験材のオイル分等）は、確実に除去すること。
- ・容器内に残液がある場合は、ティッシュ等に含ませた後、ティッシュは可燃ゴミとし、容器は産業廃棄物として廃棄すること。
- ・本品は【使用目的又は効果】に記載の用途以外には使用しないこと。
- ・本品は、歯科医療有資格者以外の人には使用しないこと。

2) 重要な基本的注意

- ・本品の使用により発疹、湿疹、発赤、潰瘍、腫脹、かゆみ、かぶれ、しびれ等の過敏症状が現れた患者／術者においては、直ちに使用を中止し、専門医の診断を受けさせる／受けること。
- ・本品は、メタクリレート系モノマーを含んでいます。これは接触アレルゲンとして知られているので、直接接しないよう取り扱いに注意すること。
- ・本品を使用する際は、必ず医療用（歯科用）手袋及び保護眼鏡等を着用し、目や皮膚、さらには衣類に付着しないよう十分注意すること。なお、医療用（歯科用）手袋は本品の直接的接触を防ぐが、一部のモノマー、溶媒が短時間のうちに浸透することが知られているので、本品が付着した場合は直ちに手袋を捨て、流水で手を十分洗浄すること。
- ・本品が患者の目や皮膚、あるいは衣類に付着しないような措置を講じること。また、口腔粘膜には極力付着させないこと。
- ・本品が、万一目に入った場合は、直ちに大量の流水で洗浄した後、眼科医の診断を受けさせる／受けること。
- ・処置後は、直ちに口腔内を十分洗浄すること。また、皮膚や衣類に付着した場合は、直ちにアルコール（綿球）で拭き取ること。

3) 不具合・有害事象

- ・本品の使用に伴い、発疹、湿疹、発赤、潰瘍、腫脹、かゆみ、かぶれ、しびれ等の過敏症状が発生することがあります。

4) その他の注意

本書の記載内容は、作成／改訂時点で入手できる資料、情報、データに基づき作成していますが、新しい知見により改訂することがあります。

ご使用前に本書の  
使用上の注意をよく  
お読み下さい。

**【保管方法及び有効期間等】**


[保管方法]

- ・本品は、高温、多湿、直射日光などを避けて火気厳禁、「0～25℃」で保管すること。
- ・歯科医療従事者以外の人が触れないように適切に保管・管理すること。

[有効期間]

本品は包装に記載の使用期限<sup>※</sup>までに使用すること。

[記載の使用期限は自己認証（当社データ）による。]

※（例  ○○○○-○○ は  
使用期限○○○○年○○月 を示す。）

**【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】**

製造販売/製造 株式会社トクヤマデンタル  
住所 〒314-0255茨城県神栖市砂山26  
電話番号 (フリーダイヤル) 0120-54-1182